

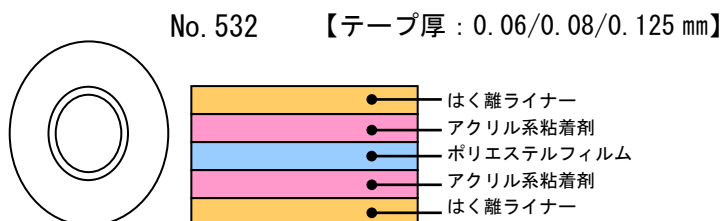
加工性にすぐれた両面接着テープ

# No.532

## 概要

No. 532 はポリエステルフィルムを支持体とし、その両面にアクリル系粘着剤を塗布した両面接着テープです。ダブル剥離ライナーのテープ構成となっており、打ち抜き加工が容易で、ネームプレートや樹脂・金属部品の接着用途に適した両面接着テープです。

## テープ構成



## 特長

- 金属、プラスチック、ガラスをはじめとする各種被着体に安定した接着性を発揮します。
- 基材ポリエステルフィルム厚みを変えたラインアップが豊富です。
- RoHS 指令 10 物質を使用しておりません。

## 用途例

- ネームプレートや配線板などの固定
- 小型家電機器の部品固定
- フィルム材・プラスチック・金属製筐体やガラスなどの固定

## 標準サイズ

テープ厚 (mm)	幅 (mm)	長さ (M)
0.06/0.08/0.125	20~960	50

詳細は弊社営業担当者までお問い合わせください。

No. 532 10-P-0153\_J (1/4)

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複製・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。

特 性

●180° 引き剥がし粘着力 - 被着体別

被着体	No. 532		
	0.06	0.08	0.125
ステンレス板	6.0	6.3	6.7
アルミニウム板	5.8	6.2	6.5
アクリル板	6.1	6.4	6.9
ポリエステル板	5.7	5.9	6.3
ガラス板	6.2	6.3	6.7

(単位 : N/20mm)

裏打ち材 : PET#25

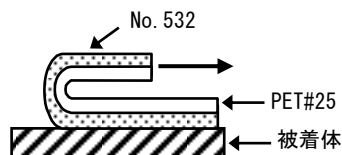
引張速度 : 300mm/min

引張角度 : 180°

測定温度 : 23°Cx50%RH

養生時間 : 30 分後

圧着条件 : 2kg ローラー1 往復



●180° 引き剥がし粘着力-温度別

温度	No. 532		
	0.06	0.08	0.125
0°C	8.3	8.6	8.8
23°C	6.0	6.3	6.7
40°C	5.1	5.2	5.4
80°C	3.9	4.0	4.2

(単位 : N/20mm)

裏打ち材 : PET#25

引張速度 : 300mm/min

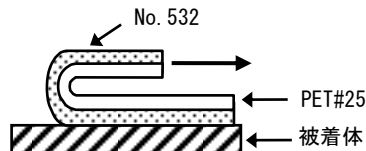
引張角度 : 180°

養生時間 : 30 分後

被着体 : ステンレス板

測定温度 : 0°C、23°C、40°C、80°C

各温度下で貼付け→各温度で測定



No. 532 10-P-0153\_J (2/4)

ご注意 : 本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複製・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。

特 性

●せん断接着力

温度	No. 532		
	0.06	0.08	0.125
23°C	330	340	360

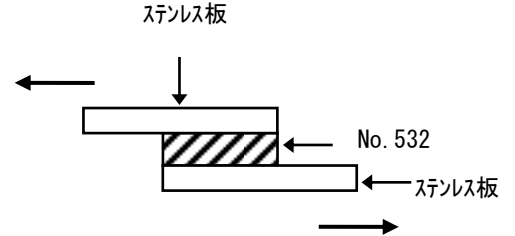
(単位：N/20mm × 20mm)

テープ面積：20mm × 20mm

引張速度：50mm/min

測定温度：23°C×50%RH

被着体：ステンレス板/ステンレス板



●保持力

温度	No. 532		
	0.06	0.08	0.125
40°C	0.2	0.2	0.2
80°C	0.3	0.3	0.3

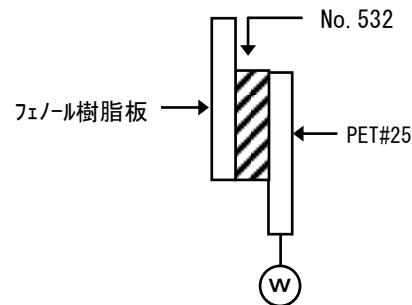
(単位：mm/hr)

測定温度：40°C, 80°C

貼付面積：10mm × 20mm

荷重：4.9N

被着体：フェノール樹脂板



No. 532 10-P-0153\_J (3/4)

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複製・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。


## 使用上の注意

- 被着体の表面の油分・水分・ゴミなどは、きれいに除いてください。
- 感圧粘着剤ですので、圧着はローラー・またはプレスにて十分行ってください。  
圧着が不十分な場合、特性及び外観に影響を与えます。
- 凹凸面や歪みの大きいものにはきれいに接着しない場合があります。できるだけならしてください。
- テープ本来の粘着力を発揮するまでには、少し時間がかかりますので、少なくとも貼り付け後数時間はテープに大きな力がかかる置き方や使い方は避けてください。

## 保管の注意

- 必ず箱に入れて保管してください。
- 保管場所は直射日光の当たらない冷暗所を選んでください。

## 安全上の注意

 注 意
●使用に際しては、本製品が用途(目的・条件)に適応するか、十分検討の上、ご使用ください。 被着体や貼りつけ条件によっては、はがれたりする可能性があります。
●事故につながる可能性がある場所などに使用する際は、他の接合方法と併用してください。

2019年3月発行

- 問合せ先 …テクニカルサポートセンター接合材料グループ T-CAT  
E-mail : tcat@nitto.co.jp TEL : 0532-41-8400 FAX:0532-41-8473

No. 532 10-P-0153\_J (4/4)

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものではありません。ご使用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複製・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。